

学校経営計画を実現するために

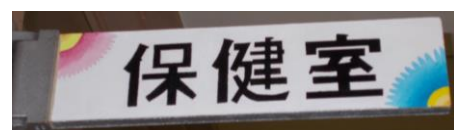
新年度が始まって1カ月半くらいが経ちました。ゴールデンウィークで一息つきましたが、委員会活動や部活動が本格的にスタートするなど、いよいよ今年度の取り組みが進んでいるところです。学校の教育目標の中で、今年度の重点は昨年度と同様に「自ら学ぶ生徒の育成」を掲げています。私は、10年ほど教育委員会に勤めていましたので、久しぶりに中学校に戻ってきてみると、学校はとかくこうあるべきだという事がたくさん残っているように感じます。もちろん、そのすべてを否定するわけではありませんが、例年通り、今まで通りといった考え方は一考する必要があります。自ら考え、学んでいく生徒を育成していくためには、学校も例年通り、今まで通りではなく、学習面や生活面の指導や行事の在り方について考え、さらによりよい学校づくりを目指していく必要があります。

また、今年度は「いじめの未然防止・不登校(傾向)生徒へのさらなる対応のために～『探究的な学び』を通して～」という研究主題をもとに大東文化大学 児玉 佳一先生を講師として迎えて、研究を深めていきます。いじめ、不登校については学校教育の喫緊の課題ですが、いじめられてもいなく不登校でもない人たちにとっては、他人事のように感じてしまうかもしれません。しかし、このことは、当事者だけではどうい解決をすることができない問題です。生徒も家庭も学校も全員が当事者意識をもって行動しないと解決できません。そういった意味でも、もう一度学校としてできることは何なのかを見直し、考えていきます。

新しくなりました！！

美術部の生徒たちが、学校のために1階の各部屋の室名札を作成してくれました。それぞれの部屋の室名札を作成するにあたり、その部屋を使用している人からの要望を取り入れ、とても工夫されたデザインのもの完成しています。手作りの作品が校内に飾られていると、雰囲気がとても変わった感じがします。学校に残る作品を作ってくれた美術部のみなさんに感謝しています。今後もほかの教室にも広げていくようなので、引き続き楽しみにしています。

また、大森高校側の体育館前のフェンスですが、基礎部分が倒れかかっていた災害が発生した際など危険な場所になっていました。昨年度末に大掛かりな工事してもらい、とてもきれいになりました。あまり普段は立ち入る場所ではないかもしれませんが、安全が確保できたことに加え、外観もすごくよくなりました。植栽も入れ替えましたので今はまだ小さいですが、これからの成長が楽しみです。ぜひご来校された際には見てほしいと思います。



今年度の運動会について

今年度についても感染症対策をしながら実施の予定です。学校としては多くの方々に生徒たちの成長の様子を見てもらいたいので、特に政府から何らか(緊急事態宣言、まん延防止措置、リバウンド警戒期間など)の要請がない限り、3年生の保護者2名、1、2年生の保護者1名までの参観で行いたいと考えております。(その時の状況によって、さらに緩和もしくは規制になる可能性があります。) ご理解のほどよろしくお願いします。